

2005年12月22日

## 沿環連・第2回ワークショップ

「陸域・大気・外洋境界から沿岸への影響 - 各種フラックスの評価の実態 - 」

主旨：沿岸域の環境は、陸域・大気・外洋からの様々な影響を受け、生物が多様で生産性の高い複雑な生態系が形成されている。したがって沿岸域の環境を理解するためには、各境界からの様々なフラックスを正確に把握することが必要になる。ところが、これまでの研究はその評価の難しさからこの点を曖昧にしてきており、沿岸域環境の理解の大きな障害となっている。第13回のジョイントシンポ「海域環境から見た陸域流出の問題とその構造」では陸域流出の問題を取り上げ、研究の方向性を議論した。今回のワークショップでは、陸域境界に加え、大気・外洋境界からの影響について、物理的問題を中心に議論を深めようとするものである。

日 時：2006年2月9日 13:00～18:00

場 所：東京工業大学・大岡山キャンパス・西9号館2階 コラボレーションルーム

<http://www.titech.ac.jp/access-and-campusmap/j/o-okayama-campus-j.html>

主 催：沿岸環境関連学会連絡協議会（沿環連） 担当：土木学会水工学委員会

参加方法：自由（参加費無料）

参加希望の方は2006年1月末までにお申し込みます（当日参加でも結構ですが、できるだけ申し込みされることを希望します）。申し込みは、田中 [masahiro-tanaka@kajima.com](mailto:masahiro-tanaka@kajima.com) 宛にお願ひ致します。

### プログラム：

- |               |                              |                  |
|---------------|------------------------------|------------------|
| 13:00 - 13:10 | 趣旨説明                         | 田中昌宏（鹿島建設）       |
| 13:10 - 15:10 | セッション1                       | 司会：神田 学（東工大）     |
| 13:10 - 13:50 | 内湾流動に及ぼす大気（特に風の空間分布）の影響      | 村上智一（名古屋大）       |
| 13:50 - 14:30 | 外洋変動（黒潮）が内湾環境に及ぼす影響          | 日向博文（国総研）        |
| 14:30 - 15:10 | 陸域からの熱負荷の定量的評価               | 木内 豪（福島大）        |
| 15:10 - 15:20 | 休憩                           |                  |
| 15:20 - 17:20 | セッション2                       | 司会：天野邦彦（独）土木研究所） |
| 15:20 - 16:00 | 流入負荷の実態                      | 二瓶泰雄（東京理科大）      |
| 16:00 - 16:40 | 河口域の栄養塩動態                    | 岡田知也（国総研）        |
| 16:40 - 17:20 | 流入負荷の精度が内湾の生態系シミュレーションに及ぼす影響 | 市川哲也（中電シーティーアイ）  |
| 17:20 - 18:00 | 総合討論                         | 司会：田中昌宏（鹿島建設）    |